



# 幼児向け



## 『あかいてぶくろ』

林木林／文 岡田千晶／絵  
小峰書店 ¥1,600(税別)

幼い女の子ちびちゃんの手を温め、冬遊びを手伝う赤い手袋たちが主役。ある日、ちびちゃんが片方の手袋を落としてしまい、左右の手袋は離ればなれに…。お互いの幸せを思う優しいいづかいが感じられる絵本。



## 『お月さんのシャーベット』

ペク・ヒナ／作 長谷川義史／訳  
ブロンズ新社 ¥1,400(税別)

とある寝苦しい夏の夜、あまりの暑さになんとお月さんが溶け始めた!?ほっとするような優しい月の光の表現や、登場する動物たちの豊かな表情、細部まで作りこまれたミニチュア模型の部屋など、見どころが詰まった贅沢な一冊。



## 『おひさまわらった』

きくちちき／作  
JULA出版局(フレーベル館／発売) ¥2,300(税別)

テントウムシが空に飛び立つ。青い風と散歩する女の子の周りで、色鮮やかに描かれた生き物が跳ね、花が踊る。全ての命がお日様の元で繋がって溶け合い、素晴らしい景色を讃え合う。美しく力強い版画と優しい言葉に、生きる勇気もらえる一冊。



## 『きょうものはらで』

エズラ・ジャック・キーツ／え 石津ちひろ／訳  
好学社 ¥1,600(税別)

一匹の子亀が砂を掘り、二匹の魚の子が泳ぎ、三羽のツグミの雛が歌う…野原に住む生き物が登場する数え歌の絵本。躍動感あるコラージュで描かれた生き物と、詩人の石津さんが翻訳したリズムミカルな言葉がコラボし、読み聞かせにおすすめ。



## 『たべたのだーれだ?』

たむらしげる／さく  
福音館書店 ¥1,000(税別)

「チーズを たべたの だーれだ?」チーズに穴が空き、奥のページからネズミがのぞく。誰が食べたのかな?とあてっこで遊び、「モグモグ」「ペロペロ」など食べる音を表したオノマトペも楽しめる、読み聞かせにぴったりの穴あき絵本。



## 『とっています』

市原淳／作  
世界文化社 ¥1,100(税別)

お相撲さんが相撲を「とっています」。相撲をとりながら、バランスをとり、写真をとり、ピザをとり…相撲以外の他のものも「とっています」。はつきりとした色合いの絵と、「とっています」を繰り返す言葉遊びが楽しい絵本。



## 『もりはみている』

大竹英洋／文・写真  
福音館書店 ¥900(税別)

しんと静まり返った森の中、こちらをじっと見つめる野生動物たちがいる。アカリスや、ゴジュウカラ、子熊の兄弟…。彼らは私たちに何を語りかけているのだろう。木々の揺れる音、動物たちの呼吸まで聞こえてきそうな写真絵本。



## 『わたしのかみがた』

樋勝朋巳／作  
ブロンズ新社 ¥1,300(税別)

みんなはどんな髪型?髪の色は何色?長さはどの位?次はどんな髪型にしたい?あのね、私の髪型にはヒミツがあるの。教えてあげるね。  
温かみのある絵と色使いで、髪型に隠された優しい秘密が描かれる。ぽかぽかと温かくなる一冊。

## その他のおすすめの本



### 『いただきまーす』

accototo／さく 大日本図書 ¥1,300(税別)

### 『おじさんのぼうしはどこいった?』

ジョアン・ノドセット／作 フリッツ・シーベル／絵 やすだふゆこ／訳 出版ワークス ¥1,600(税別)

### 『おもち』

彦坂有紀／さく もりといずみ／さく 福音館書店 ¥900(税別)

### 『くまちゃんがちいさくなっちゃった』

トム・エリヤン／文 ジェーン・マッセイ／絵 ながわちひろ／訳 光村教育図書 ¥1,400(税別)

### 『ゴリラさんは』

北村裕花／作 講談社 ¥1,400(税別)

### 『たいそうするよ』

高島純／作・装丁 光村教育図書 ¥1,100(税別)

### 『チーターじまんのてんてんは』

みやけゆま／作 BL出版 ¥1,300(税別)

### 『ねたふりゆうちゃん』

阿部結／著 白泉社 ¥1,200(税別)

### 『ひよこはにげます』

五味太郎／作 福音館書店 ¥900(税別)

### 『ぽかぽかぐ〜ん』

角野栄子／作 よしむらめぐ／絵 小学館 ¥1,100(税別)

### 『まよなかのトイレ』

まるやまあやこ／さく 福音館書店 ¥900(税別)

### 『よるがやってくる』

下田昌克／作 こぐま社 ¥1,200(税別)